

1. 新領域国際フォーラム「超領域学問分野の創成」に関する国際共同声明

経緯

東京大学大学院新領域創成科学研究科は、既存の個別学問分野から派生する未開拓の領域を研究・教育の対象として「学融合」を基本理念に、人類が解決を迫られている課題に取り組んでいます。

このような活動を国際的に展開するために、平成 25 年 1 月 8 日（火）午後、柏キャンパスにて、学融合研究を推進している世界的権威と、本研究科と同様のミッションを持つ海外、特にアジアの大学のトップマネジメントを招待し、新領域国際フォーラムを開催しました。ここではお互いに学融合研究の事例を紹介し合い、学融合型研究の理念とマネジメントについて議論し、お互いの連携を各機関の目的遂行の一助とするための方策について議論しました。

さらに、翌 1 月 9 日（水）9:00-10:00 に本郷キャンパス 伊藤国際学術研究センターにて会議を開き、学融合ならびに新領域創成研究・教育の重要性をアピールし、国際的に連携することでさらにこれを推進する契機とするため、参加主要大学と共に共同声明を発表しました。

本共同声明に参加の大学は以下の通りです。

- ① 東京大学大学院新領域創成科学研究科（日本）
- ② ソウル大学融合科学研究科（韓国）
- ③ 浙江大学農学・生物工学院（中国）
- ④ マラヤ大学サステナビリティ学クラスター（マレーシア）
- ⑤ 国立シンガポール大学（シンガポール）